

「ほうじょう」コラム

令和6年8月15日

題 小田原みなとまつりで「ほうじょう」の一般公開を行いました！

航海士 三輪洋介

8月4日に開催された小田原みなとまつりでは、「ほうじょう」の一般公開を行いました。その見学者数は約500人にも上るほど大変盛況で、一時は船内が混雑してしまい、見学希望者の方々に船内の乗船人数調整のため順番待ちしていただくこともありました。ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。

当日は「漁業調査指導船って何だろうね？見学できるみたいだし見てみようか」と軽い興味本位でいらっしゃる方々が大勢いましたが、見学後には「試験場がやっている研究を知ることができて勉強になった」、「はじめて調査船の中や調査機器を見ることができ楽しかったです」など、様々な感想を抱いて帰られる姿が見られたことが、船員としては本当に嬉しい限りでした。

図1～4は当日の船内展示や見学の様子です。今回みなとまつりに行くことができなかった方や、「ほうじょう」の施設見学には行けなかった方々にも興味を持っていただければ幸いです。



図1 調査に使用するドローン等調査機器の展示ブース



図2 調査に使用するトロールウィンチ



図3 「ほうじょう」操縦席と様々な航海計器



図4 見学者に試験場職員が説明している様子

この記事きっかけに「漁業以外にも海とかかわる仕事を知ることができた」、「定置網って聞いたことはあったけど、こういう仕組みだったのか」、「調査機器以外の船の設備も面白かった」など、様々な角度から水産という分野に興味、関心を持ってくださる方が増えてくだされば嬉しい限りです。